



シャーンドル・フェレンツイ生誕150年シンポジウム
フロイトとの終わりになき対話

2023年9月2日(土)・3日(日) 9:50~18:50

早稲田大学戸山キャンパス33号館第一会議室(予約不要、オンライン配信あり)

9月2日(土)

ワークショップ「精神分析における制度と政治」

10:00~10:50 氏原賢人「精神分析の超越論的技法論」

11:00~11:50 工藤頭太「精神分析の症状」

12:40~13:40 討議、質疑応答(司会、特定質問者:鹿野祐嗣)

研究発表「フロイトとフェレンツイの歩み」

13:50~15:00 細澤仁「フェレンツイの技法改革をめぐって」

15:10~16:20 比嘉徹徳「プロセスとしてのテキスト」

——新・批判版『快原理の彼岸』について

16:30~17:40 森茂起「確信・想起・同一化」

——フェレンツイによる精神分析の再概念化」

17:50~18:50 全体討議

9月3日(日)

ワークショップ「最初期の精神分析運動をめぐって」

10:00~10:50 井上卓也「実践のひそかな変遷」

——欲動理論の第二段階とその余波(1909-1921)」

11:00~11:50 佐藤朋子「憎しみの回帰はなぜに」

——フロイトとフェレンツイ、二人のユダヤ人の対話」

12:40~13:40 討議、質疑応答(司会、特定質問者:上尾真道)

研究発表「フロイトの遺産とその未来」

13:50~15:00 奥寺崇「言葉の混乱——私たちがたどった道のり」

15:10~16:20 飛谷渉「フロイトのレオナルド論と未完の」

ヒステリー理論の行方」

16:30~17:40 立木康介「〈委員会〉/カマリラ」

——フロイト的「対話」の夜から」

17:50~18:50 全体討議

主催:日本ラカン協会 共催:早稲田大学文化構想学部表象・メディア論系
協力:東京大学 共生のための国際哲学研究センター